

遊びから自然の法則を学ぶ

小学生の頃の記憶にあるのは、上の弟を連れてよく西宮から神戸の三宮まで父を迎えに行ったことです。レnga造りの国鉄三ノ宮駅に「特急かもめ」が入ってくるのを待ちわびました。父は、戦時中に戦闘機「紫電改」を製造していた川西航空機の社員でした。戦後は新明和工業となり、航空産業からオートバイや油圧機器の製造に転換したので、営業のために九州と本社のある関西を始終行き来していたのです。

赤ん坊の頃赤痢にかかって生死をさまよったことがあり、「この子は大事に育てなくては」と母は考えたようです。積み木や本を与えられ、家の中で過ごすことが多かったですね。おかげで運動は大の苦手で、二歳下の弟の方が先に自転車に乗れるようになったくらいです。一方手先は器用でした。小学

分子と分子が 出会い、 減数分裂を 追いかけて

自然科学研究機構
基礎生物学研究所 所長
山本正幸

